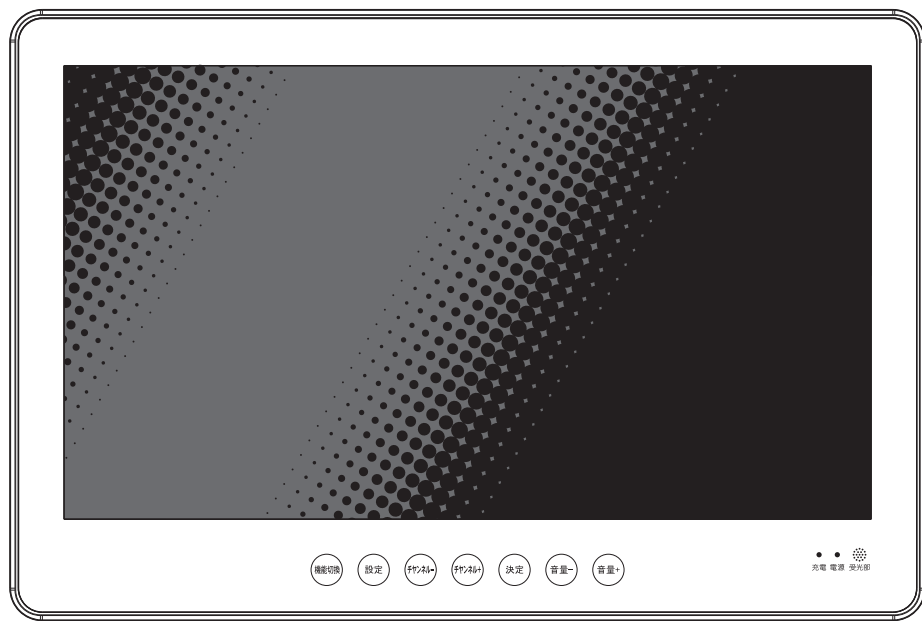


OVER TIME[®]

14インチ防水フルセグDVDプレーヤー

品番: OT-WFD14TE

取扱説明書



本 体: IPX7の防水性能(防浸形)
リモコン: IPX6の防水性能(耐水形)

■ご使用前に

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	3	ズーム	22
本体の防水について	5	アングル	22
付属品	6	音声切換	22
ディスクについて		字幕切換	22
再生できるディスクの種類	7	画面表示	22
ディスク構成について	7	数字ボタンによる再生(再生中)	23
DVDに表示されているマークについて	8	数字ボタンによる再生(停止中)	23
ディスクの保管	9	数字ボタンによる再生(オーディオCD)	23
ディスク取扱い上のご注意	9	プログラム再生	23
ディスク使用上のご注意	9	microSDカードスロットについて	25
温度の変化により水滴が付いたとき	9	microSDカードについて	
各部名称(本体)	10	microSDカードの接続	25
各部名称(リモコン)	11	microSDカードの取り出し	25
リモコンの防水について	11	各種ファイルの再生	
リモコンについて		再生できるファイル形式	26
リモコン用電池の入れ方	12	基本操作	26
リモコンの使い方	12	JPEGファイルについて	26
電源について		DVDと同様の操作	26
ACアダプターで使うには	13	停止(MP3のとき)	27
カーアダプターで使うには	14	停止(JPEGのとき)	27
内蔵の充電電池で使うには(充電方法)	15	リピート再生	27
準備		ズーム	27
液晶画面について	16	数字ボタンによる再生	27
壁掛けでの設置について	16	DVD設定	
車への装着	16	設定方法	28
お知らせ	17	一般設定	29
主電源の入/切	17	サウンド設定	29
電源の入/切(スタンバイ)	17	画面設定	30
音量の調節	17	初期設定	31
消音	17	テレビを見る	
液晶画面を消す	17	miniB-CASカードを差し込む	33
数字入力について	18	アンテナを接続する	33
イヤホンで聴くとき	18	チャンネルサーチ	34
その他	18	チャンネル切換	35
DVD/オーディオCDの再生		音声切換	35
ディスクのセット方法	19	字幕切換	35
メニュー操作	20	番組表／番組内容の表示	35
一時停止	20	外部機器との接続	36
停止	20	故障かなと思ったら	37
次へ/前へ	20	製品仕様	36
早送り/早戻し	20	免責事項	38
スロー再生	21	アフターサービス	39
リピート再生	21	保証書	最終ページ

安全上のご注意

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



電源アダプターを抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■この機器を改造しない
火災・感電の原因となります。

■電源アダプターコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因となります。

■お客様自身による修理・改造はしない
感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。



禁止

■表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因となります。



禁止

■電源アダプターコードを傷つけたり、破損させない。また重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
電源アダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。



■電源アダプターコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換を依頼する
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

安全上のご注意



電源アダプター
を抜く

- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜いて販売店または弊社お客様サポートセンターに連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

- この機器の開口部（ディスクプレーヤー部など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしない
火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源アダプター
を抜く

- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。



水ぬれ禁止

- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



電源アダプター
を抜く

- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。

⚠ 注意

- お手入れの際は安全のため電源アダプターをコンセントから抜いておこなう



電源アダプター
を抜く

- この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプターをコンセントから抜く
- 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源アダプターをコンセントから抜いておこなう
電源アダプターコードが傷つき、火災・感電の原因になります。



禁止

- 電源アダプターを抜くときは、電源アダプターコードを引っ張らない

電源アダプターコードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源アダプターを持って抜いてください。

- 濡れた手で電源アダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。

- 電源アダプターコードを熱器具に近付けない

電源アダプターコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



禁止

- この機器に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

- 本体を落としたり、振動を与えない
故障・火災・感電の原因になります。



- 万一、この機器を落としたり、破損した場合は電源を切り、販売店または弊社お客様サポートセンターに連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

- 夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になるところに放置しない

機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



禁止

- 次のような使い方はしない

- ・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪く狭い場所に押し込む。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



- キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本製品の周り約3cm以上空ける



禁止

- 湿気やホコリの多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

- ひび・そりなどの変形・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない

故障の原因になります。

本体の防水について

両側面の端子ふたにはパッキンがついています。端子ふたは、すき間が無いようにしっかりと閉じてください。端子ふたをしっかりと閉じた状態でIPX7等級の防水性能を発揮します。

本体はJIS IPX7(旧JIS防水保護等級7 防浸形)相当の防水に対応しています。一時的に一定水圧の条件に水没しても使用できますが、以下の点にご注意ください。

※JIS防水保護等級7 防浸形とは、常温の水(静水)の水深1mのところに機器を沈め、約30分間放置して取り出したときに、機器の機能が動作することを意味します。長時間の水没や「噴流水」のような強い短時間の水圧に対する防水性能とは異なりますのでご注意ください。

※お湯、洗剤や入浴剤が入った水などに入れないでください。

※強い水しぶきをかけないでください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所ではディスクカバーを開けないでください。

※水に濡れたあと、ディスクカバーを開閉するときはやわらかい布で十分に水滴を拭き取ってください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所では電源アダプターや他の機器との接続をしないでください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所ではディスクカバー、左右端子カバーが確実に閉まっていることを確認してください。

※風呂場、シャワー室などから本製品を移動するときは、すき間に水が付着している場合がありますので、やわらかい布で拭き取ってください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所に本製品を長時間放置しないでください。

※ディスクカバー、左右端子カバーまわりのパッキンは防水機能を維持するための重要な部品です。

ゴミ、汚れ、傷が付かないように充分気をつけてください。パッキンにゴミが付いたときは湿気や湯気のないところで拭き取ってください。

※以上の注意点を守らないで使用した場合、内部に水が侵入する恐れがあります。

水の侵入による故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

付属品

AC アダプター



簡易アンテナ



カーアダプター



AVケーブル



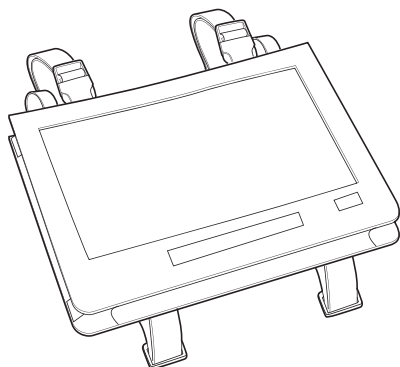
リモコン



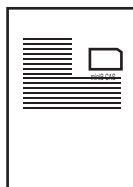
オープナー



車載用カバー



miniB-CAS カード
※台紙に添付されています。



取扱説明書
(保証書)



ディスクについて

再生できるディスクの種類

●本製品は以下のディスクを再生できます。

	ロゴマーク	ディスク サイズ	内容
DVDビデオ		12cm	●映像＋音声
		12cm	●映像＋音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ファイナライズ処理 をおこなわないと再 生できません。
音楽用CD		12cm	●音声
CD-R / RW		12cm	●音声(CD-DA) ※ファイナライズ処理 をおこなわないと再 生できません。 ●音声(MP3) ●静止画(JPEG)

※DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

●本製品で再生できないディスク

- 本製品のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。
- 本製品ではブルーレイディスクは再生できません。

●コピーコントロールCD

- 本製品のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

●本製品で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本製品のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できます。

●JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本製品ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。(記録方式によって再生できない場合があります)
- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

●DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。
また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

DVDに表示されているマークについて

- DVDやCDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

APPROX.
110min

そのディスクに記録されている総時間です。
APPROX.は概略の意味です。

片面・2層
MPEG-2

ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。

COLOR

映像がカラーであることを意味します。

(2) 1デジタル (英語 5chサラウンド)
2日本語

音声言語の数および種類を示しています。

1英 語 字 幕 5中 国 語 字 幕
2スベイン語字幕 6タイ 語 字 幕
3ポルトガル語字幕 7ハンガリー語字幕
4日 本 語 字 幕

字幕言語の数および種類を示しています。

4:3
スタンダード

画面のアスペクト比を表示しています。なお、4:3は通常のテレビ画面です。

2
NTSC
日本市場向

リージョンコード(番号)と、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。

2
1

複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルを変えて見ることができます。中の数字はアングル数を示しています。

DOLBY
DIGITAL

DVDの標準音声タイプのことで、モノラルやステレオで記録されているソフトもあれば、5.1chでサラウンドで記録されているものもあります。ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトでは、それぞれ5つのチャンネルごとに音声記録されていて、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本製品を5.1chプロセッサつきAVアンプと接続することにより、臨場感あるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

リニアPCM
STEREO

音声の記録方式と種類を示しています。

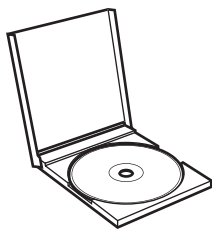
レンタル禁止
複製不能

このディスクが許諾されている著作権の範囲です。また、複製不能とは何らかのコピープロテクション技術が使われていることを意味します。

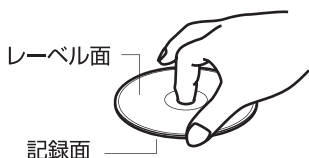
ディスクについて

ディスクの保管

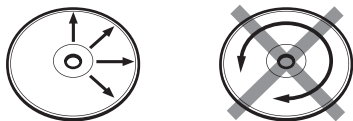
- 下記のような場所には保管しないでください。
ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ 湿気やほこりのある場所
 - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、
温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本製品から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



※記録面に触れないように持ってください。



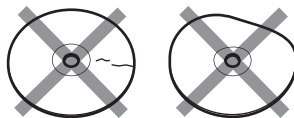
※ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

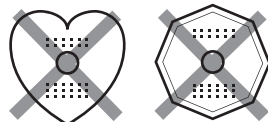
※再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですので絶対に使用しないでください。



※再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ひび割れや変形したディスクは絶対に使わないでください。

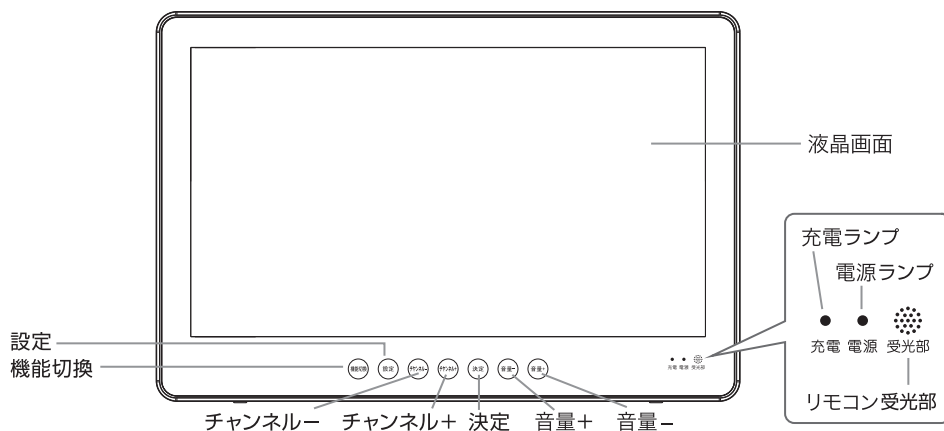


※ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

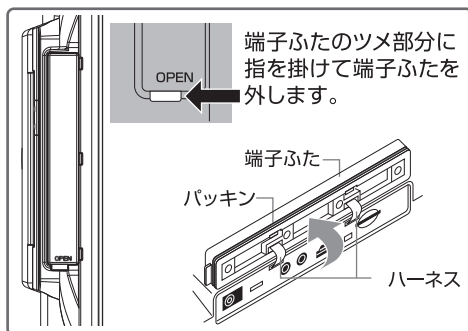
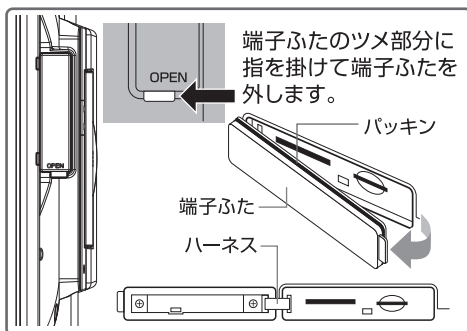
温度の変化により水滴が付いたとき

・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

各部名称(本体)



端子ふたの開け方：端子ふたにはパッキンがついています。端子ふたは、すき間が無いようにしっかりと閉じてください。



miniB-CAS カードスロット

スピーカー

アンテナ端子

HDMI入力(音声・映像)
microSD メディア
再生用スロット

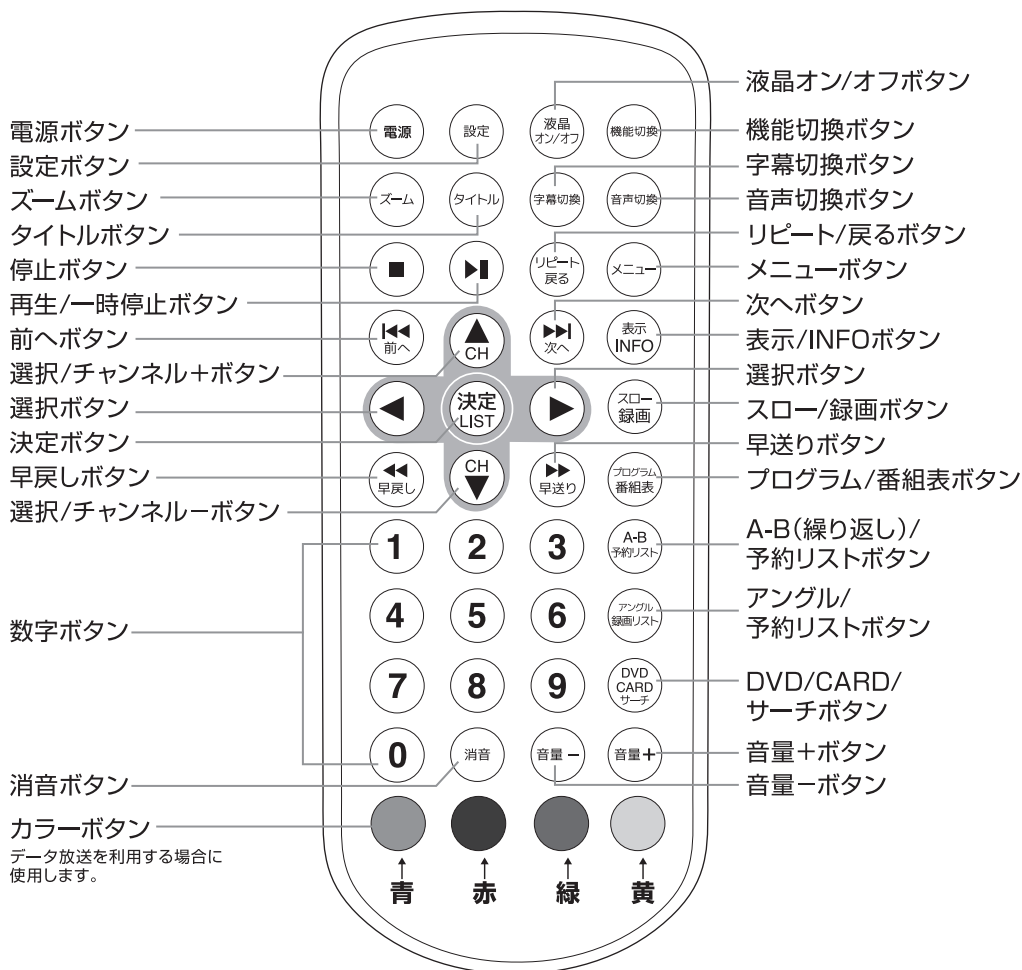
microSD 地デジ番組
録音/再生専用スロット

電源オン/オフスイッチ

自立スタンド

イヤホン
DC IN 12V端子
AV入力(音声・映像)

各部名称(リモコン)



リモコンの防水について

リモコンはJIS IPX6(旧JIS防水保護等級6 耐水形)相当の防水に対応しています。雨や水しぶきがかかる場所での使用もできますが、以下の点にご注意ください。

※JIS防水保護等級6耐水とは、全方向からの散水によっても、水の侵入を防ぐことができる防水構造を意味します。したがって、お風呂のシャワー程度であれば使用することができます。しかし浴槽やプールなど水中に潜らせるといった行為については、防水性能を保証できません。

**オープナーを使って、すき間が無いようにしっかりと閉じてください。
電池フタをしっかりと閉じた状態でIPX6等級の防水性能を発揮します。**

リモコンについて

⚠ 注意

電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※ボタン型電池は幼児の手の届く場所に置かないでください。お子様がボタン型電池を飲み込んだ場合、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

※長時間で使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。

※電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

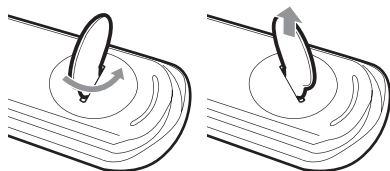
※交換する電池はCR2025のみです。

※交換する時、電池の極性+/-に注意してください。

リモコン用電池の入れ方

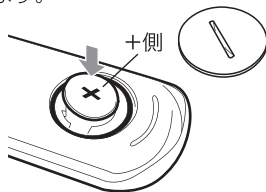
1. 電池フタをはずす

リモコン背面のタブをオープナーを使って矢印の方向に廻してから、電池フタをはずす。



2. ボタン型電池を入れる

ボタン型電池CR2025の十側を上にして入れます。



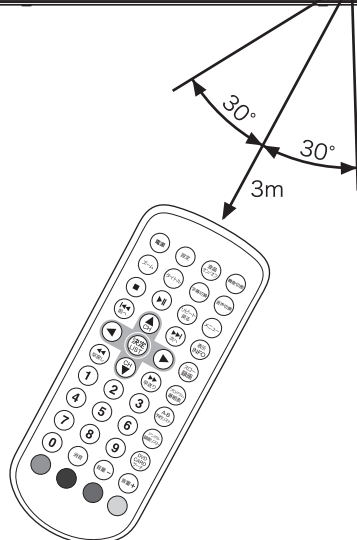
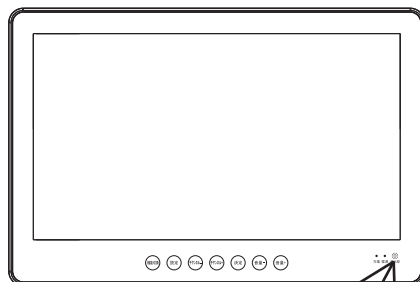
3. 電池フタを戻す

電池フタをしっかりと元に戻します。

リモコンの使い方

●リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。

●リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。



電源について

本製品はご家庭の AC100V 電源と自動車電源（12V 専用） および内蔵の充電式バッテリーパックで使える 3 電源方式です。

AC アダプターで使うには

⚠ 注意

AC アダプター の誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所では接続をしたり、接続したまま使用しないでください。

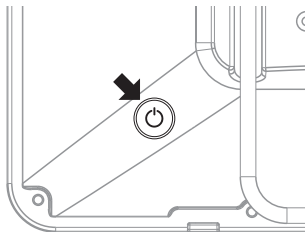
※同梱のAC アダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※AC アダプターはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。

※AC アダプターを接続するときは電源を切ってください。

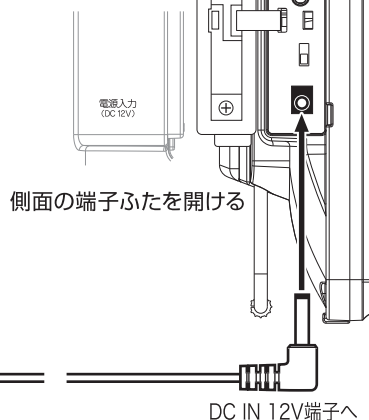
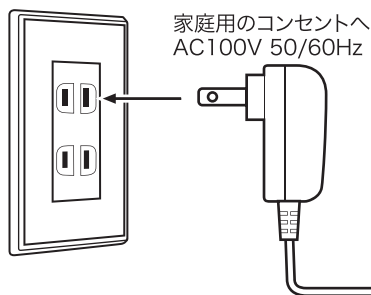
※ご使用にならない場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。

1. 背面下部の電源スイッチを長押しして電源をオフにする（約3～4秒）
主電源が切れます。



2. AC アダプタープラグを接続する
AC アダプタープラグを
DC IN 12V端子に接続します。

3. AC アダプターをコンセントに接続
AC アダプターをコンセント(AC100V)に接続します。電源周波数は50Hz
または60Hzのどちらの地域でもそのままご使用になれます。
※使わないときは、コンセントからAC アダプターを抜いてください。



電源について

カーアダプターで使うには（自動車用電源 12V 専用）

⚠ 注意

カーアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※同梱のカーアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※カーアダプターは DC 12V の電源に接続してください。絶対に 24V の電源には接続しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※車で使うときは仮固定してください。仮固定せずに使うと急ブレーキなどで本機が移動し、けがや運転の妨げになり危険です。

※車に恒久的に取り付けしないでください。また、運転の妨げになる場所、エアバッグが作動するときの妨げになる場所に置かないでください。事故やけがの原因となります。

※運転する人は運転中に画面を見たり、操作しないでください。事故の原因となります。

※カーアダプターを接続するときは電源を切って（エンジンを止めて）ください。

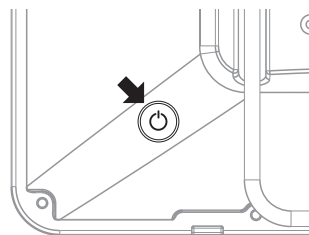
※で使用にならない場合は、カーアダプターをシガーライターから抜いてください。

1. 背面下部の電源スイッチを長押しして電源をオフにする(約3～4秒)

主電源が切れます。

2. カーアダプタープラグを接続する

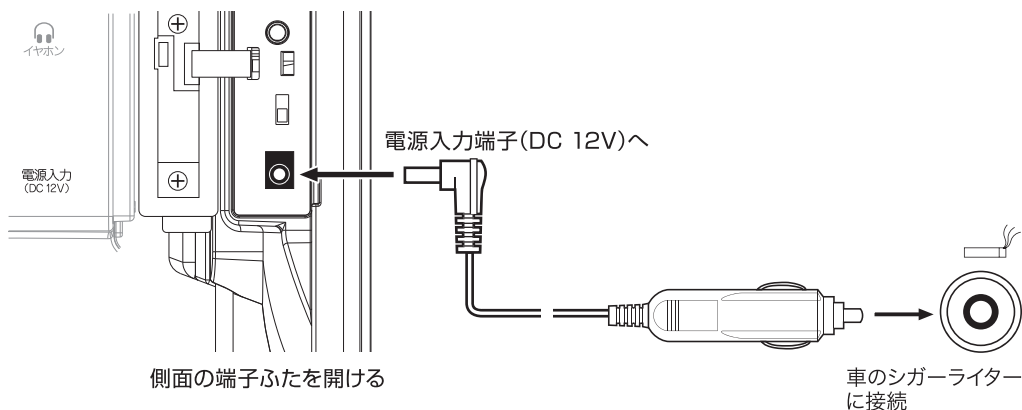
カーアダプタープラグを本機の DC 12V 端子に接続します。



3. カーアダプターを車のシガーライターに接続

カーアダプタープラグをシガーライターに接続します。

※カーアダプターを使わないときは、シガーライターからカーアダプターを抜いてください。



電源について

内蔵の充電電池で使うには(充電方法)

⚠ 注意

内蔵充電電池および電源アダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※風呂場、シャワー室など湯気や湿気のある場所では接続したり、接続したまま使用しないでください。

※同梱の電源アダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

※電源アダプターはAC100V50/60Hzのコンセントに接続してください。

※電源アダプターを接続するときは電源を切ってください。

※ご使用にならない場合は、電源アダプターをコンセントから抜いてください。

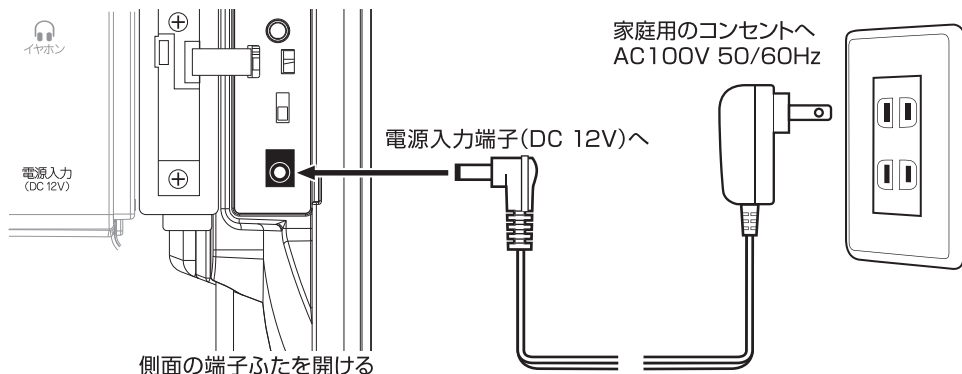
※充電が完了したら、速やかに電源アダプターをコンセントから抜いてください。

1. 背面下部の電源スイッチ長押しして電源をオフにする(約3～4秒)

主電源が切れます。



2. 13ページの“電源アダプターで使うには”にしたがって、電源アダプターを接続する



3. 電源アダプターを接続すると充電が開始され、充電ランプが赤色に点灯する



4. 充電が完了すると充電ランプが“緑”の点灯に変わる

●充電時間は電源を切った状態で約5時間、DVD連続再生時間は約2.5時間です。

●電池の充電量が少なくなると画面に電池マークが表示されます。

※使わないときは、コンセントから電源アダプターを抜いてください。

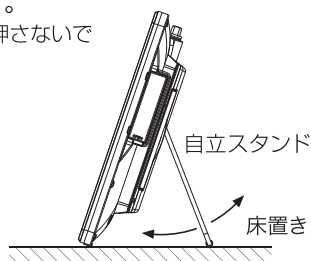


準備

液晶画面について

●見やすい角度に調節することができます。
プレーヤー部をしっかりと押さえながら、角度を調節します。

※液晶画面を押さないでください。



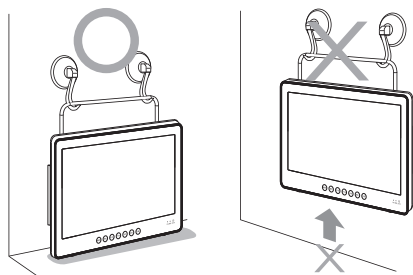
壁掛けでの設置について

※本製品をキッチンあるいは浴室の壁際などのスペースが少ない場所で使用する場合、市販のフックや吸盤フックをご利用いただき、本体を固定してください。

※市販の吸盤フックをご利用して設置する場合、吸盤をタイルやガラスに付着させます。本体の自立スタンドを上方向へ調節して、吸盤フックへ掛けます。本体が前へ倒れないように注意してください。

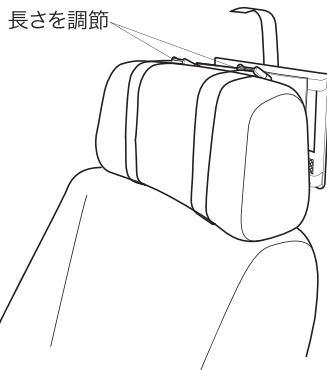
注意

1. 市販の吸盤フックをご利用する場合、必ず付着させるタイルやガラスの汚れや水滴をきれいに拭き取ってください。万一付着部に凸凹があったり、油汚れ、ごみなどがある場合、外れて落下する原因になります。
2. 壁掛けでご利用する場合、本製品が宙にぶら下がった状態でご使用にならないでください。必ず本体の底部が接地した安定できる状態でご使用ください。落下して破損の原因となります。

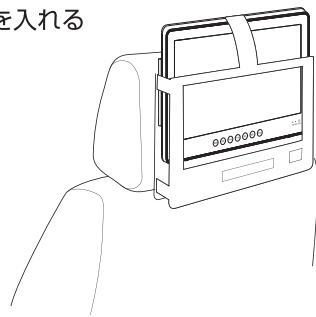


車への装着

1. 車載用カバーをヘッドレストの後ろに置き、ベルトでしっかりと固定する

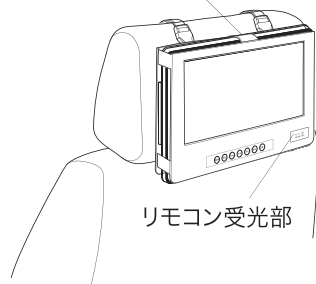


2. 本機を入れる



3. 上カバーをしっかりと閉める
必要に応じてカーアダプターを接続してください。

上カバーを閉める



※ リモコンは受光部に向けて操作してください。

準備

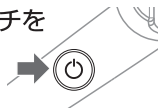
お知らせ

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

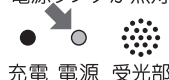
本体	機能
	本体背面下部 主電源入／長押しで電源切(約3～4秒)
	入力切替 テレビ／DVD／AV HDMI／TF から選択します。
	28 ページ～の各種設定項目を 表示します。
	チャンネルを－(マイナス) します。 選択項目を変更します。
	チャンネルを＋(プラス) します。 選択項目を変更します。
	決定します。
	音量を小さくします。
	音量を大きくします。

主電源の入/切

- 背面下部の電源スイッチを
押して電源を入れる
主電源が入ります。



電源ランプが“緑”に点灯し、電源ランプが点灯
画面が表示されます。



充電 電源 受光部

- 背面下部の電源スイッチを
長押しして電源を切る(約3～4秒)
主電源が切れます。

- 使わないときは電源を
お切りください。



電源の入/切(スタンバイ)

主電源が入ってるときに操作します

リモコンの電源ボタン  を押す。

電源の切(スタンバイ状態)がおこなえます。

音量の調節(リモコン / 本体)

リモコン 本体

音量－

音量－

音量＋

音量＋

ボタンを押して
音量を調節する
音量レベルは00から20で

消音(リモコン)

 を押す

もう一度押すと元の音量になります。

液晶画面を消す(リモコン)

 を押す

液晶画面が消えます。

もう一度押すと液晶画面が表示されます。

準備

数字入力について

本取扱説明書では数字ボタンでの入力操作があります。数字の入力方法は下記の方法にしてください。

■タイトル/チャプター/トラックの番号入力

●1～10の時は**1**～**0**を押し、

11以上の時は最初に**1**を押し、次に**0**～**9**を押します。

(例) 8のときは**8**を押します。

10のときは**1****0**を押します。

32のときは**3**を押し、次に**2**を押します。

■各種ファイル再生の時の番号入力

●1～9の時は**1**～**9**を押し、10以上の時は大きい桁の数字から押します。

(例) 8のときは**8**を押します。

10のときは**1**を押し、次に**0**を押します。

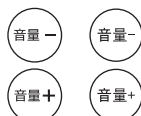
106のときは**1**を押し、次に**0**を押し、最後に**6**を押します。

イヤホン/ヘッドホンで聴くとき

1. 本体またはリモコンの**音量-**ボタンを押して音量を最小にする

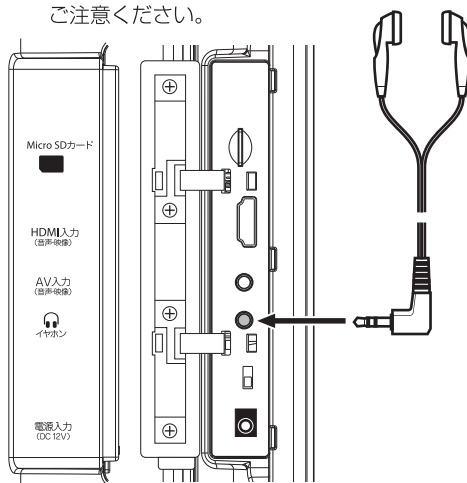
2. イヤホンまたはヘッドホンのプラグを**Ⓜ**(イヤホン)端子に接続する

3. ボタンを押して音量を調節する
リモコン 本体



音量レベルは00から20です。

※イヤホンまたはヘッドホンを長時間使用しますと耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。



その他

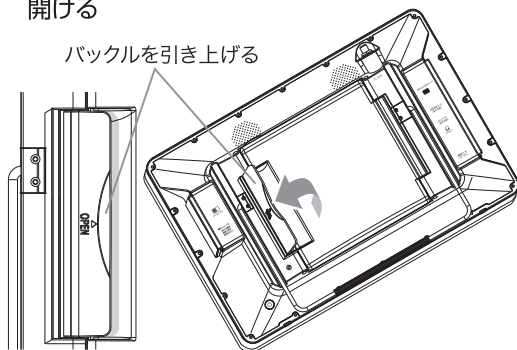
ボタン操作で無効な操作をすると図のような表示が出ます。



DVD/オーディオCDの再生

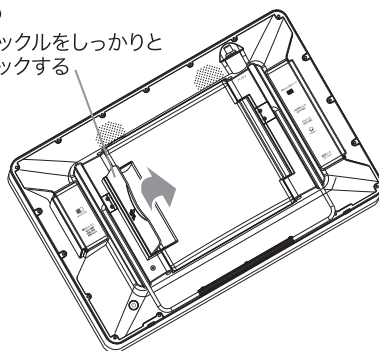
ディスクのセット方法

1. バックルを引き上げてディスクカバーを開ける



3. ディスクカバーを閉め、バックルをロックする

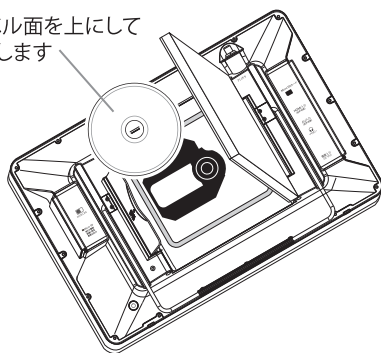
バックルをしっかりとロックする



2. ディスクをセットする

※はじめてお使いになるときは必ずレンズの保護カバーを取り外してください。
レーベル面を上にして、記録面をさわらないようにしてディスクをセットします。

レーベル面を上にして
セットします



DVD/オーディオCD視聴への機能切換

本機は起動時にTV視聴モードになっています。DVD視聴モードに切り換えます。

本体：機能切換ボタンを押す→入力切替を表示

チャンネル、チャンネル+ボタンで「DVD」を選択→

決定ボタンを押す→DVD/オーディオCD視聴モード

リモコン：機能切換ボタンを押す→入力切替を表示→▲▼ボタンで「DVD」

を選択→決定ボタンを押す→DVD視聴モード



DVD/オーディオCDの再生

メニュー操作 (DVD)

再生中に  を押す

メニュー画面が表示されます。

表示されるメニューはソフトにより異なります。

視聴していたシーンに戻るには  または  を押します。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

●ディスクによっては  を押すとタイトルメニュー画面が表示されます。

表示されるメニューはソフトにより異なり、操作は画面の表示にしたがってください。

一時停止

1.  を押す

再生中に押すと一時停止します。

一時停止中は表示がでます。



2. 再度  を押す

通常の再生に戻ります。



停止

1.  を押す

停止中は画面に表示がでます。

再生キーを押し、継続。



2.  を押す

ふたたび停止したところから再生がはじまります。

3.  を2回押す

再生を停止します。

4.  を押す

ディスクの最初に戻り再生します。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。

 を押す

次のチャプター/トラックに移動し再生をはじめます。

 を押す

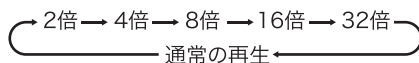
前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生をはじめます。

早送り/早戻し

再生中に操作します。

 を押す

押すたびに再生速度が5段階で切り換わり、5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。



同様に  を押すと早戻し再生をします

DVD/オーディオCDの再生

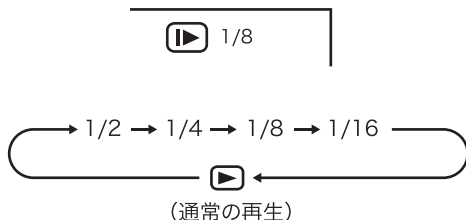
スロー再生 (DVD)

再生中または一時停止中に操作します。

を押す

画面には速度が表示されます。

ボタンを押すたびに再生速度が下図のように遅くなります。



※スロー再生中は音が出ません。

● を押すと通常の再生に戻ります。

リピート再生

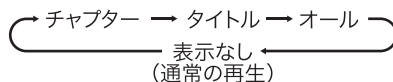
再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰り返して再生します。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

を押す

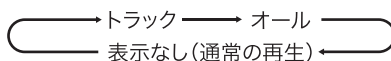
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVD



- チャプター:
選択したチャプターがリピート再生されます。
- タイトル:
選択したタイトルがリピート再生されます。
- オール:
ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD



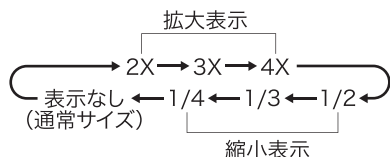
- トラック:
選択したトラックがリピート再生されます。
- オール:
すべてのトラックがリピート再生されます。

DVD/オーディオCDの再生

ズーム (DVD)

ズームを押す

ボタンを押すたびに倍率が切り換わります。画面には倍率が表示されます。



※表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

●拡大表示されているときには (▲) (▼) (◀) (▶) を押して画像を移動することができます。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル (DVD)

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見ることができます。

再生中に (アングル記録/選択) を押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

音声切換

DVD

●複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に (音声切換) を押す

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切り換えることができます。

※この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

※音声の種類および数はソフトにより異なります。

※ディスクによってはこの機能は使えません。

オーディオCD

(音声切換) を押す

ボタンを押すたびに他の音声設定が画面に表示され、音声を切り換えることができます。



字幕切換 (DVD)

●複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に (字幕切換) を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面に表示され、字幕を切り換えることができます。

※この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

※字幕の種類および数はソフトにより異なります。

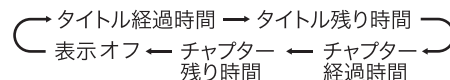
※ディスクによってはこの機能は使えません。

画面表示

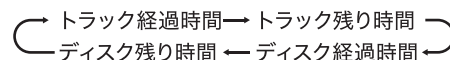
(表示 INFO) を押す

ボタンを押すたびに画面表示が切り換わります。さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



オーディオCD



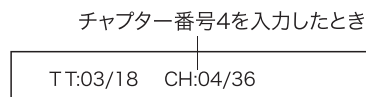
DVD/オーディオCDの再生

数字ボタンによる再生(再生中)

※チャプターがひとつしかないタイトルを再生しているときはこの機能は使えません。

DVD再生中に数字ボタン **1** ～ **0** を押す(18ページ参照)

※無効な数字は入力できません。

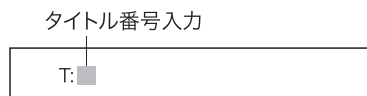


指定したシーンから再生がはじまります。
※ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(停止中)

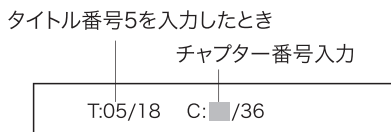
1. DVD停止中に数字ボタン **1** ～ **0** を押す

タイトル入力画面が表示されます。



2. 数字ボタン **1** ～ **0** で視聴したい
タイトル番号を入力(18ページ参照)

※無効な数字は入力できません。
チャプター入力画面が表示されます。



3. 視聴したいチャプター番号を入力
※しばらく操作をしないとチャプター1から再生がはじまります。

指定したシーンから再生がはじまります。
※ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(オーディオCD)

数字ボタン **1** ～ **0** を押す(18ページ参照)

トラック入力画面が表示されます。

トラック(曲)番号5を入力したとき

トラック:05/18
00:01

指定した楽曲から再生がはじまります。
※ディスクによってはこの機能は使えません。

プログラム再生

プログラム設定した順序で再生します。

1. プログラム
番号表を押す

プログラム設定画面が表示されます。

1	TT:	CH:	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:
終了					

●タイトルがひとつしかないDVDまたはオーディオCDでは図のような設定画面になり、チャプター番号またはトラック番号のみを入力します。

1	---	6	---
2	---	7	---
3	---	8	---
4	---	9	---
5	---	10	---
終了			

DVD/オーディオCDの再生

2. 数字ボタン ① ～ ⑩ でタイトル 番号 を入力(18ページ参照)

カーソルがチャプター番号入力欄に移動します。
※無効な数字は入力されません。

3. 数字ボタン ① ～ ⑩ でチャプター 番号を入力

カーソルが次のプログラム番号に移動します。

1 TT:03 CH:18	6 TT: CH:
2 TT: CH:	7 TT: CH:
3 TT: CH:	8 TT: CH:
4 TT: CH:	9 TT: CH:
5 TT: CH:	10 TT: CH:
終了	スタート

4. 2.～3.を繰り返し、プログラム設定する

5. 10番目の入力完了したら で“次のページ”にカーソルを合わせ

 を押す

●プログラムできる数は20です。

●  ～  のプログラム設定画面に戻るときは、

    で“前のページへ”にカー
ソルを合わせ  を押す。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
終了	スタート

●入力したプログラムを訂正するとき、 
  で入力したプログラムにカーソルを
合わせ、再度プログラム入力し   
 で他のプログラムにカーソルを移します。
※再生開始後のプログラムの訂正はできません。

●プログラム設定をし直すときは、 を押すか、
    で“終了”にカーソルを合
わせ、 を押し再度設定し直します。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
終了	スタート

●プログラム設定画面を閉じるときは  を
押すか     で“終了”にカー
ソルを合わせ  を押します。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
終了	スタート

6. 入力完了したら     で
“開始”にカーソルを合わせ  を押す
プログラム再生を開始します。

●プログラム再生中、プログラム設定を全て削除
するときは  を押し、プログラム設定画面に
戻し     で“STOP”にカーソ
ルを合わせ  を押します。

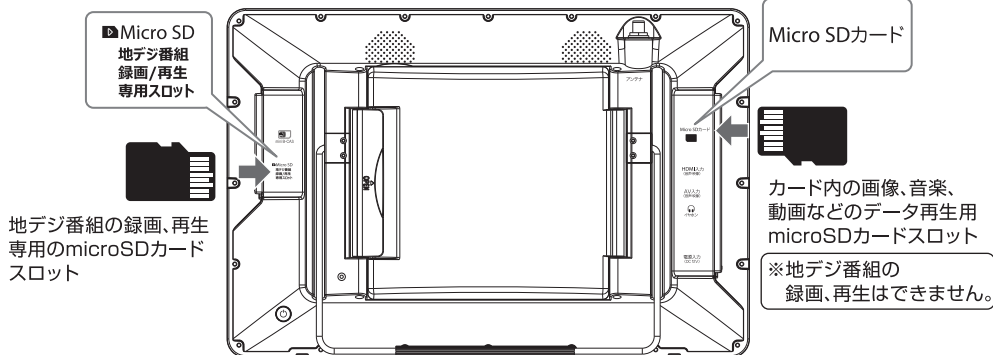
4 TT:02 CH:11	9 TT:03 CH:01
5 TT:05 CH:02	10 TT:04 CH:02
終了	STOP

※プログラム再生が終了するとプログラム設定
は消去されます。

※電源を切る、停止ボタンを2回押す、ディスク
を取り出した場合などはプログラムが解除さ
れます。

microSDカードスロットについて

左右にmicroSDカードがあります。それぞれ機能が異なりますのでご注意ください。



microSDカードを差し込む向きにご確認ください。奥までしっかり差し込んでください。

※取り出しの際は、microSDカードをさらに押し込むとカードが少し飛び出てきます。
指でつまんで取り出してください。

microSDカードについて

⚠ 注意

本製品でmicroSDカードを使うとき、以下の注意事項を必ずお守りください。データの損失、microSDカードの破損については保証いたしかねます。

※microSDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、microSDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

※本製品で再生できるmicroSDカードは最大32GBです。

※対応フォーマットはFAT32、NTFSです。

※記録状態によっては再生できない場合があります。

microSDカードは小さいため、破損や紛失にご注意ください。

microSDカードの接続

1. microSDカードを挿入する

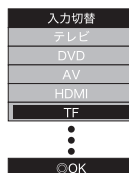
本製品側面のmicroSDカードスロットに挿入します。(microSD メディア再生用スロット)

2. 電源を入れる

3. (機能切替)で“TF”を選択する

“検索中”の表示が出た後、フォルダー/ファイルが表示されます。

切り換えに時間がかかる場合があります。



- MP3、JPEGの再生については、26ページからの説明にしたがってください。

microSDカードの取り出し

電源を切り、microSDカードを取り出す

※microSDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、microSDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本製品ではディスク、microSDカードに記録されたMP3、JPEGファイルを再生できます。

対応ビットレート

MP3:48~320kbps

※MP3、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。

基本操作

1. microSDカードをセットする

2. 入力切替でTFを選ぶ

●フォルダー/ファイルが表示されます。

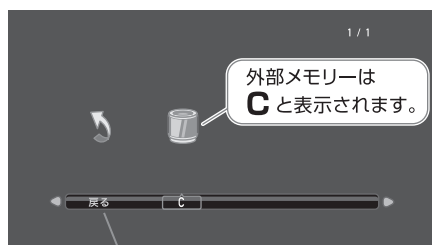
お知らせ

※本製品では表示できない文字や内容があります。

3. ◀▶ で再生したい項目を選択

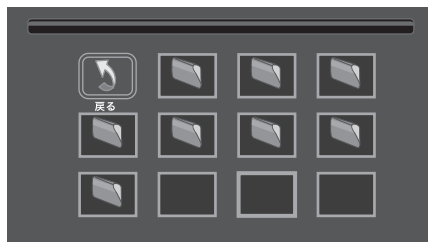


静止画・音楽・動画・テキスト



上の階層画面に戻ります

4. **C** を選択するとファイルが表示されます。



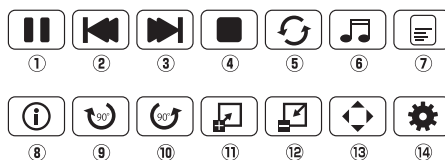
◀▶ ▲▼ CH で再生したい項目を選択

JPEGファイルについて

●JPEGファイルを選択すると、スライドショーが始まります。



サブメニュー



① スライドショーの一時停止	⑧ ファイル情報を表示
② 前のファイルへ	⑨ 90°回転
③ 次のファイルへ	⑩ 90°回転
④ 停止	⑪ ズームイン
⑤ リピート シングル/オール/リピート	⑫ ズームアウト
⑥ BGM の再生 / 停止	⑬ 視点移動
⑦ プレイリストを表示	⑭ トランジション スライドショーの効果切替

各種ファイルの再生

DVDと同様の操作

- 一時停止 20ページ参照
- 次へ/前へ 20ページ参照
- 早送り/早戻し 20ページ参照 (MP3のみ)

停止(MP3のとき)

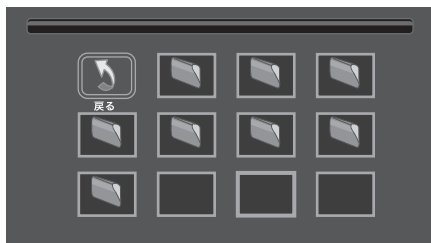
■ を押す

再生を停止します。

停止(JPEGのとき)

■ を押す

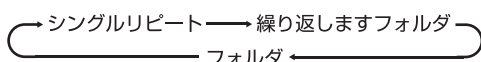
再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルが表示されます。



リピート再生

リピート 戻る を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



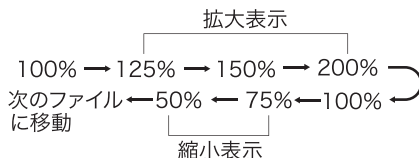
- シングルリピート:
選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダーリピート:
選択したフォルダーがリピート再生されます。

ズーム

ズーム を押す

ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

画面には倍率が表示されます。



※ズーム表示中はズーム表示は消えません。

- ズーム表示中は一時停止の状態になります。

◀▶ を押すとスライドショーが再開されます。

※表示される倍率は実際の倍率とは異なる目安です。

- 拡大表示されているとき

を押して画像を移動することができます。

数字ボタンによる再生

数字ボタン①～⑩で聴きたいファイル番号を入力する(18ページ参照)

ファイル入力画面が表示されます。



数字入力(緑のカーソル)

MP3、JPEG停止中



JPEG再生/一時停止中

- フォルダーも1つのファイルとして認識されます。

指定したファイルから再生がはじまります

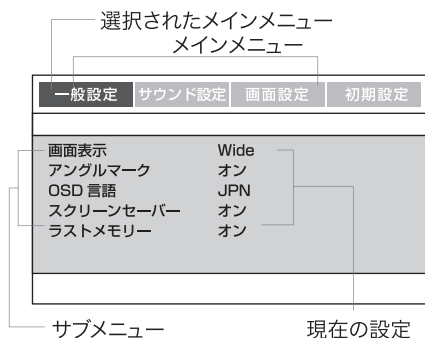
DVD設定

- DVD設定では本製品にさまざまな設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。
- リモコンを使用した設定を説明します。

設定方法

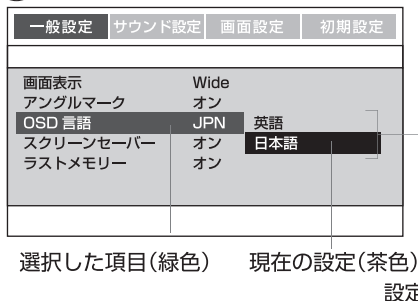
1. を押す

設定画面が表示されます。



2. でメインメニューを選択し

を押す



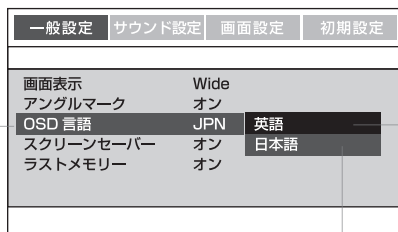
3. でサブメニューを選択し を押す

設定項目にカーソルが移動します。

- を押して設定項目にカーソルを移動することもできます。

4. で項目を選択する

選択した項目(緑色)



5. を押す

※設定項目によっては設定の方法が異なります。
それぞれの操作方法にしたがってください。

- 他にも設定するときは3.以下の操作を繰り返します。

- 他のメインメニューを設定するときは を押して、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

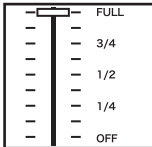
6. DVD設定を終了するときは を押す

DVD設定

一般設定

一般設定メニュー	説明
画面表示	表示するテレビ画面の種類を設定します。 パンキャス 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 レターボックス 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。 16:9 横縦比16:9のワイド(Wide)画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルマークを表示します。
OSD 言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約3分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとディスクを停止、または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に再生したときにつづきからはじまります。

サウンド設定

サウンド設定メニュー	説明
デュアル MONO	ステレオのチャンネル数を設定します。 ステレオ : 通常のステレオ 左モード : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る 右モード : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る モノラル : 左右ミックスのモノラル
ダイナミック	ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。   で調節して  を押します。 

DVD設定

画面設定

画面設定メニュー	説明
鮮明度	画面の鮮明度を設定します。 高、中、低から選択します。
明るさ	明るさを調節します。   で調節して  を押します。 設定範囲は-20～+20です。
コントラスト	コントラストを調節します。   で調節して  を押します。 設定範囲は-16 ～ +16です。

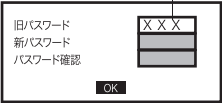
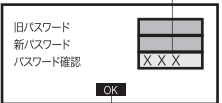
DVD設定

初期設定

※ディスクなどが入っていない状態で設定します。

初期設定メニュー	説明								
TVタイプ	DVD ディスクの映像方式を選択します。 NTSC またはオートから選択してください。 ※通常は NTSC またはオートを選択してください。 ※日本の映像方式は NTSC です。※PAL は選択しません。								
音声設定	音声言語を設定します。 英語、日本語 から選択します。								
字幕設定	音声言語を設定します。 英語、日本語、オフから選択します。								
ディスクメニュー	音声言語を設定します。 英語、日本語 から選択します。								
視聴制限	子供に見せたくないソフトなどを制限する機能。ただし、この機能を備えたDVDディスクのみ有効です。 <table border="0"> <tr> <td>1 子供向け</td><td>5 PG-R</td></tr> <tr> <td>2 G(一般向け)</td><td>6 R(R指定)</td></tr> <tr> <td>3 PG-G</td><td>7 NC-17</td></tr> <tr> <td>4 PG-13</td><td>8 成人向け</td></tr> </table> ※設定変更にはパスワードが必要です。 1.   で設定を選択し  を押す パスワード入力画面が表示されます。 2. 数字ボタン  ～  でパスワードを入力 初期設定のパスワードは “136900” です。 黒色になり設定完了 パスワード X X X  パスワード XXXXXXXXXX  パスワード入力(黄色) ※最後のパスワードは入力されません。 3.  を押して設定ページに戻る	1 子供向け	5 PG-R	2 G(一般向け)	6 R(R指定)	3 PG-G	7 NC-17	4 PG-13	8 成人向け
1 子供向け	5 PG-R								
2 G(一般向け)	6 R(R指定)								
3 PG-G	7 NC-17								
4 PG-13	8 成人向け								

DVD設定

初期設定メニュー	説明
パスワード	パスワードを設定、変更します。 視聴制限変更に必要なパスワードの変更ができます。 ●パスワード変更 初期設定のパスワードは“136900”です。 1. 数字ボタン①～⑦で旧パスワードを入力 初期設定のパスワードは“136900”です。 パスワード入力欄(黄色) 
	2. 次に新パスワードを入力 パスワード入力欄(緑色) 
	3. さらに再確認のために 新パスワードを入力 パスワード入力欄(緑色) 
	4. 決定LISTを押して設定ページに戻る ※パスワードは大切に保存してください。ご使用できなくなります。
初期化	工場出荷時の状態に戻します。

テレビを見る ※家庭用アンテナケーブル(市販品)が必要となります。

miniB-CAS カードを差し込む

- miniB-CAS カードは地上デジタル放送を視聴するために必要です。
常に本体に差し込んだ状態にしておいてください。

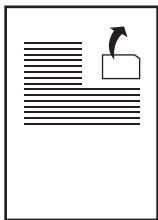
△ 注意

miniB-CAS カードは、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

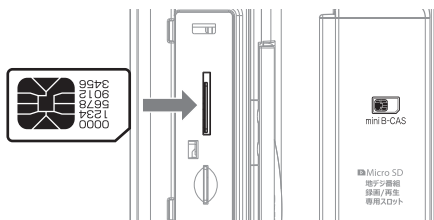
電源スイッチを「オフ」にします。



1. 同梱の「miniB-CAS カード」を台紙からはがします。
※台紙に記載されて内容をよくお読みいただき、了承されてうえで台紙からはがしてください。



2. miniB-CAS カードスロットに「miniB-CAS カード」を差し込みます。



- ※miniB-CAS カードの向きに注意してください。
- ※金端子部分には触れないでください。

3. 「カチッ」と音がするまで指で押し込んでください。

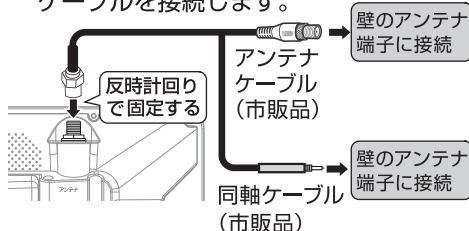
アンテナを接続する

△ 注意

接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

- 家庭用アンテナケーブル(市販品)を使用する

1. 本体の「アンテナ端子」にアンテナケーブルを接続します。



2. 室内(壁)のアンテナ端子に接続します。

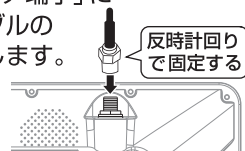
※設置する環境により室内(壁)のアンテナ端子が異なりますのでご注意ください。

※環境によってはテレビ電波の受信ができない場合があります。

※弊社では受信保証はしておりません。

- 付属の簡易アンテナを使用する

1. 本体の「アンテナ端子」にアンテナケーブルのプラグを接続します。



2. アンテナを受信状態のいい場所に設置します。

※フルセグ放送は受信できません。

※アンテナの底面のマグネットで金属面に固定できます。

※電波状況により受信できない場合があります。



本機では地上デジタル放送、ワンセグ放送に対応しています。

一般社団法人

放送サービス高度化推進協議会 (A-PAB)

<https://www.apab.or.jp/> 電話:0570-000-250

テレビ視聴への機能切換

入力切換でTV視聴モードに切り換えます。

本体：機能切換ボタンを押す→入力切替を表示

チャンネル、チャンネル+ボタンで「テレビ」を選択→

決定ボタンを押す→テレビ視聴モード

リモコン：機能切換ボタンを押す→入力切替を表示→▲ ▼ ボタンで「テレビ」

を選択→決定ボタンを押す→テレビ視聴モード



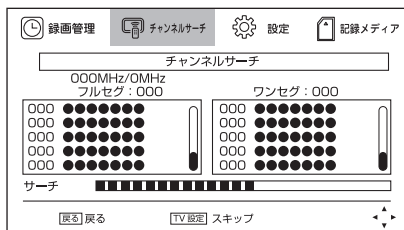
テレビを見る

チャンネルサーチ

1. 本機の電源を入れます。
2. (機能切換) を押して「テレビ」モードにします。

テレビ

3. 「Loading...」と表示されます。
4. チャンネルサーチが開始します。



5. チャンネルサーチが完了すると視聴画面に切り換わります。

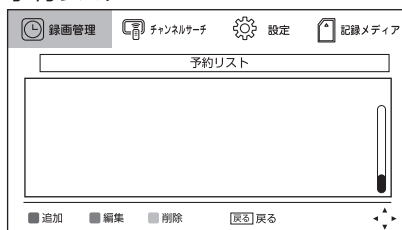
※「Loading...」の表示が消えたら (設定) を押してもチャンネルサーチができます。
「5.」の表示がでたら (▲) (▼) で「チャンネルサーチ」を選択し (決定) を押します。

設定

●録画管理

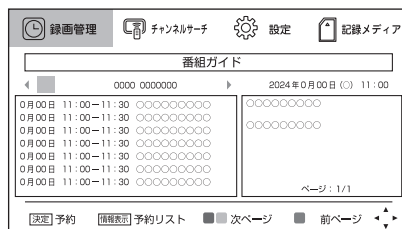


予約リスト



「追加」から「イベント追加」で予約番組を設定します。

番組表録画



「番組ガイド」から予約番組を設定します。

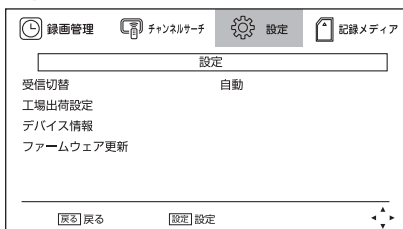
指定録画

「イベント追加」から予約番組を設定します。

テレビを見る

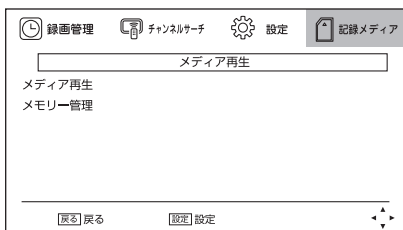
設定 つづき

●設定

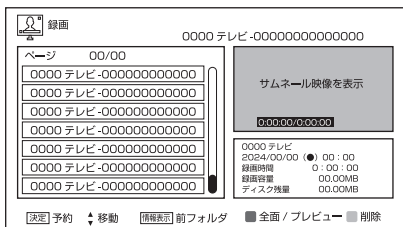


受信切替：自動/ワンセグ/フルセグ
工場出荷設定：テレビ設定を初期化します。
デバイス情報：型番、バージョン、シリアル
ナンバーを表示します。
ファームウェア更新：使用しません。

●記録メディア(microSDカード)



メディア再生(microSDカード)



microSDカードに保存されたデータを再生します。

メモリー管理

microSDカードの情報を表示します。

チャンネル切換

●チャンネルリストから切り換える

1. **決定** (LIST) を押してチャンネルリストを表示します。
2. **CH** (▲) **CH** (▼) でカーソルを移動し、**決定** (LIST) を押すとチャンネルが切り換わります。

●**CH** (▲) **CH** (▼) で切り換える

1. **CH** (▲) **CH** (▼) を押すとチャンネルが切り換わります。

●数字ボタンで切り換える

1. **1** ~ **0** を押すと割り当てられたチャンネルに切り換わります。

※割り当てられていない番号は無効です。

音声切換

- **音声切替** を押すたびに「主音声 / 副音声」または「ステレオ / モノラル」に切り換わります。
- ※番組によってはこの機能は使えません。

字幕切換

- **字幕切替** を押すたびに「字幕オン / 字幕オフ」に切り換わります。

※番組によってはこの機能は使えません。

番組表 / 番組内容の表示

- **決定** (LIST) を押すと視聴中のチャンネル番組表が表示されます。

CH (▲) **CH** (▼) で番組を選択すると番組内容が表示されます。

■ または **リポート** (戻る) を押すと視聴画面に戻ります。

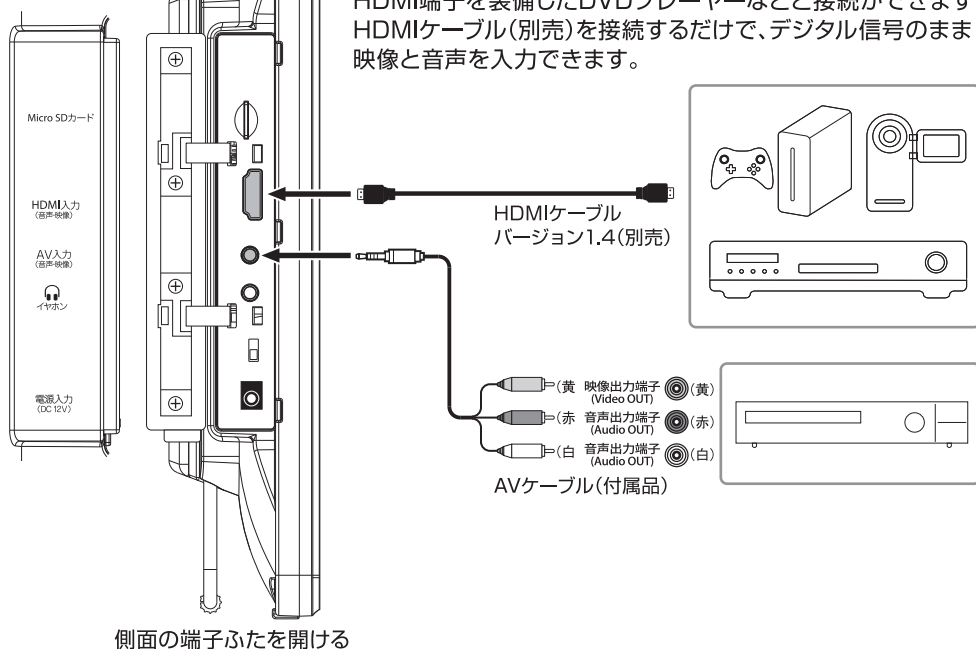
外部機器との接続

●本機では外部機器で再生する映像・音声を視聴することができます。

※他の機器を接続するときは、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

HDMI接続の場合

HDMI端子を装備したDVDプレーヤーなどと接続ができます。HDMIケーブル(別売)を接続するだけで、デジタル信号のまま映像と音声を入力できます。



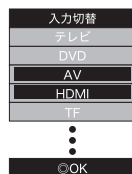
機能切換

機能を切り換えて、外部機器の内容を視聴します。

本 体：機能切換ボタンを押す→入力切替を表示

チャンネル、チャンネル+ボタンで「HDMI」または「AV」を選択→決定ボタンを押す→外部入力視聴モード

リモコン：機能切換ボタンを押す→入力切替を表示→「HDMI」または「AV」を選択→決定ボタンを押す→外部入力視聴モード



⚠ 注意

※外部機器の設定については、お使いの外部機器の取扱説明書をご参照ください。

※水回りでは使用しないでください。

※接続先の機器によっては映像が正しく表示されない場合があります。

故障かなと思ったら

●DVD

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクが入っているのに、“ディスクを入れてください”と表示が出る	・ディスクが裏返しに入っている。	・レーベル面を上にして入れてください。
画像が出ない	・本製品で再生できないディスクが入っている。	・本製品で再生できるディスクを入れてください。
画像が乱れる	・早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・これらの機能が使用できないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ディスクに複数の言語が記録されていない。	・これらの機能が使用できないディスクがあります。

●画像・音声ファイル

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・再生できるファイル形式で記録されていますか。	・ファイル形式を確かめてください。本製品で再生できるファイル形式はMP3、JPEGファイルだけです。
	・SDカードの容量が32GBを超えていませんか。	・本製品で使えるSDカードは32GB以下です。

※MP3、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。

●テレビ

症状	考えられる原因	対処方法
映像が映らない 番組録画ができない	電波状況は悪くないですか。	フルセグの場合 ・家庭用室内アンテナ接続をしてください。 ・アンテナを調整してください。 ワンセグの場合 ・電波状況の良い場所に移動してください。
字幕が表示されない	視聴している番組は字幕表示に対応していますか。	字幕表示に対応していない番組では字幕切換の機能はありません。
音声切り換わらない	視聴している番組は音声多重に対応していますか。	音声多重に対応していない番組では音声切換の機能はありません。

製品仕様

品名	14 インチ防水フルセグ DVD プレーヤー	
品番	OT-WFD14TE	
防水レベル	本体：IPX7 / リモコン：IPX6	
画面表示	ディスプレイ	14 型ワイド液晶
	解像度	1366×768
DVD プレーヤー	MTK Solution + Sanyo Lens DVD ビデオディスク・DVD-R/RW(CPRM/VR モード含む) オーディオ CD・CD-R/RW	
動画対応ファイル	MP4・MPEG-PS・WMV・AVI・3GP	
音声対応ファイル	MP3・WMA	
画像対応ファイル	JPEG・BMP	
テキスト対応ファイル	TXT	
スピーカー	2W×2	
入力端子	DC IN 端子 × 1 Micro-SD 端子 (マルチメディア再生) × 1 HDMI 入力端子 × 1(ver.1.4) AV 入力端子(RCA ピン) × 1	
出力端子	ヘッドホン端子 × 1	
テレビ	地上デジタル放送	UHF(13-62ch) フルセグ放送 / ワンセグ放送 / 自動切換
	電子番組表 EPG	8 日間
	テレビ接続端子	TV アンテナ入力端子 × 1 ミニ B-CAS カード × 1 Micro SD 端子 (録画 & 更新用) × 1
充電式電池	リチウムポリマー電池	7.4V, 2500mAh, 18.5Wh
	充電時間	約 3 ～ 4 時間
	DVD 再生時間	約 2.5 時間
電源	専用 AC アダプタ	AC 100V-240V, 50-60Hz
	車載用 DC アダプタ	DC 12V 2A
	消費電力	約 14W
本体サイズ	約 W351 × D234.5 × H46 mm	
本体質量	約 1.5kg	
付属品	AC アダプタ (長約 1.5m)、AV ケーブル (長約 1.2m)、車載用 DC アダプタ (長約 1.5m)、 簡易アンテナ(長約 5.0m)、車載用バッグ、取扱説明書、保証書、B-CAS カード、 リモコン(動作テスト用電池付き CR2025)、リモコン電池カバーオープナー	

※本製品は電子番組表(EPG：約 7 日分)と字幕・文字スーパー放送に対応しております。

※本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。

※ケーブルテレビ(CATV)を使用される場合、ケーブルテレビなどの取扱説明書を併せてお読みください。

※付属のコイン電池 CR2025 は動作確認用です。

※この製品は日本専用です。

※HDMI 端子は ARC(オーディオ・リターン・チャンネル)または CEC(機器間で制御信号をやり取りするリンク機能)に対応していません。

※本製品仕様は、改良等のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

免責事項

※地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。※本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。※取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。※当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■DVD/CDについて ※DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

■データについて ※MP3ファイルやJPEGファイルで大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。本製品で使用することによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。※誤った使い方をするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

アフターサービス

■本製品は家庭用です。

業務用としては使用しないでください。

■万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。 (有料)

■高温に対するご注意

特に夏場の窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

■保証書

本製品には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいたした後、大切に保管してください。

保証期間はお買上げ日より1年間です。

■修理を依頼する時

※保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

※保証期間が過ぎている時は

弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

●この防水9型ポータブルDVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買上げの販売店にお問い合わせください。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社 〒108-0073 東京都港区三田 2-7-13 TDS 三田ビル 6F

お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

0570-02-1184

受付時間：10時～17時 ※通話料はお客様のご負担となります。

(土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く)

〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●ホームページからのお問い合わせ
<http://www.tsnetwork.jp/support/>
からもお問い合わせいただけます。

保証書

品名：14インチ防水フルセグDVDプレーヤー		品番：OT-WFD14TE
お客様様	お名前 様	
	ご住所 〒 0000-0000	
	お電話	
お買い上げ日 年 月 日		販売店名・住所
保証期間 お買い上げ日から 本体 1 年間		電話

※製品お買い上げ時の領収書は必ず保管しておいてください

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに買い上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。

2. ご転居、ご贈答品などで修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社へご相談ください。

3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。

(ロ) お買い上げ後の転倒、取付場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常雷圧その他の外部要因による故障および損傷。

(ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。

(ホ) 本書のご掲示がない場合。

(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにおいて入手された場合。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。